

平成24年度第3回大学間連携共同教育推進事業統括本部会議議事概要

1. 日 時 平成25年1月29日(火) 10:30~12:15
2. 場 所 大学コンソーシアム石川 セミナールームB
3. 出席者 委員長：中村 慎一(金沢大学副学長)
委員：古畑 徹(金沢大学), 古賀 博則(石川県立大学), 宮崎 正史(金沢星稜大学), 鹿野 勝彦(小松短期大学), 石丸 成人(石川県), 山口 亮(金沢市), (代)林 健治(石川県商工会議所連合会), (代)高木 正二(石川県商工会連合会)

<配付資料>

- 資料1-1 統括本部における議事録の取り扱いについて(案)
- 資料1-2 平成24年度第1回大学間連携共同教育推進事業統括本部会議議事録(案)
- 資料1-3 平成24年度第2回大学間連携共同教育推進事業統括本部会議議事録(案)
- 資料2-1 平成25年度事業計画について(修正)
- 資料2-2 平成25年度予算の骨子(案)
- 資料2-3 平成25年度事業計画及び予算の立案に向けて
- 資料2-4 平成25年度におけるフィールド教育プログラム及び特色ある授業・講座の開発について
- 資料2-5 社会の要請に応え、学生が受けたいと思う特色ある授業・講座、フィールド教育プログラムの例
- 資料3 「課題解決型グローバル人材育成プログラム開発WG」並びに「自己点検評価WG」の構成について
- 資料4-1 スタートアップ・シンポジウムのプログラム案
- 資料4-2 スタートアップ・シンポジウムWG委員名簿

4. 議 題

(1) 統括本部における議事録の取り扱いについて

石丸委員から、資料1-1に基づき本会議における議事録の作成方法、取扱いについて、提案理由の説明があり、意見の交換が行われた結果、情報公開の請求があった場合の対応窓口等については、次回以降の本会議で検討することとし、原案どおり了承された。

(2) 平成25年度の事業計画(案)及び予算(案)の検討

古畑委員から、資料2-1に基づき、平成25年度の事業計画について、前回以降の修正箇所を中心に説明があり、また、このことに関連して石丸委員から資料2-2から資料2-5に基づき平成25年度の予算の骨子、フィールドプログラム及び特色ある授業・講座の開発等について説明があり、意見の交換が行われた。その結果、次のことが了承された。

ア 資料2-1「平成25年度の事業計画(修正)について」は、今後、変更があること。

イ 資料2-2「平成25年度予算の骨子(案)」については、海外インターンシップ開発関連に準備講座のための開発費、その他の経費に人件費を計上すること、及び今後進めていく過程で修正があること。

ウ 平成25年度の事業計画に反映させるため、次回の本会議に、①ステークホルダー側の各委員が、平成25年度に開発に取り組むことが期待されるフィールド教育プログラム及び特色ある授業・講座について各2案程度(又はアイデア)ずつ案を持ち寄ること。②地域連携グループ及び企業連携グループの代表より、平成25年度に開発することが考えられるフィールド教育プログラム、及び特色ある授業・講座の案を、平成25年度事業計画の概ね2倍程度の数を目安に提示すること。

- (3) 課題解決型グローバル人材育成プログラム開発WG及び自己点検評価WGについて
古畑委員から、資料3に基づき課題解決型グローバル人材育成プログラム開発WG及び自己点検評価WGの構成員等について説明があり、意見の交換が行われた結果、両WGの構成及び自己点検評価WGの委員長を統括本部の鹿野委員とすることが了承された。
- (4) スタートアップ・シンポジウムについて
古畑委員から、資料4-1及び資料4-2に基づきスタートアップ・シンポジウムのプログラムの内容の説明、同シンポジウム実施に向けての進捗状況及びWGのメンバーについて報告があり、同プログラムの方向で進めることが了承された。
- (5) その他
事務局長から、先進事例調査の日程の調整結果等について報告があった。

以 上